

平成
30年度

市民満足度 調査結果

ご協力
ありがとうございました！



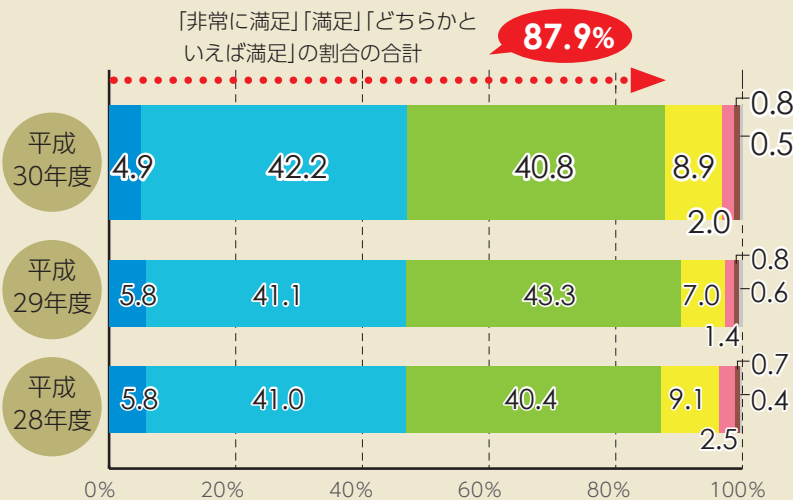
調査結果の詳細は
市ホームページで
公開しています。

市では毎年、現状の行政サービスに対して市民の皆さんがどう感じているかをご回答いただいています。市民ニーズの移り変わりを把握し、政策・施策別に今後重点をおくべき事項を整理し、今後の市政運営に活用していきます。調査にご協力いただいた皆さんに心よりお礼を申し上げます。

問 政策企画課 ☎内線1211

市政全般における満足度について

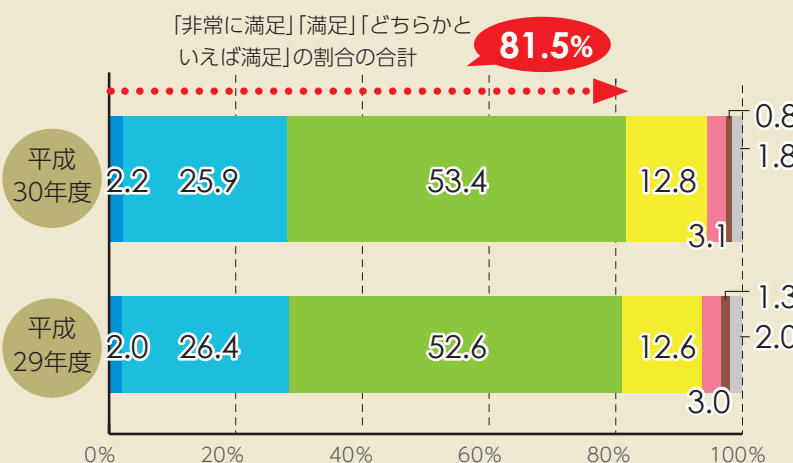
■非常に満足 ■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらかといえば不満 ■不満 ■非常に不満 ■無回答



Q 牛久市の住み心地は
いかがですか。

例年同様、満足度8割超え
と高い水準を維持

前年度と比較すると、満足意見の合計が約2%減少しており9割を割り込む結果となりました。しかし、近年の結果と比較すると、高い水準の結果となつていきます。



Q 牛久市の
行政サービスは
いかがですか。

8割を超える市民が
行政サービスに満足感

昨年から新たに設定した行政サービスに関する設問では、前回に引き続き、8割を超える市民の方が満足感を感じている結果となりました。

※小数点第2位以下を四捨五入して算出しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。

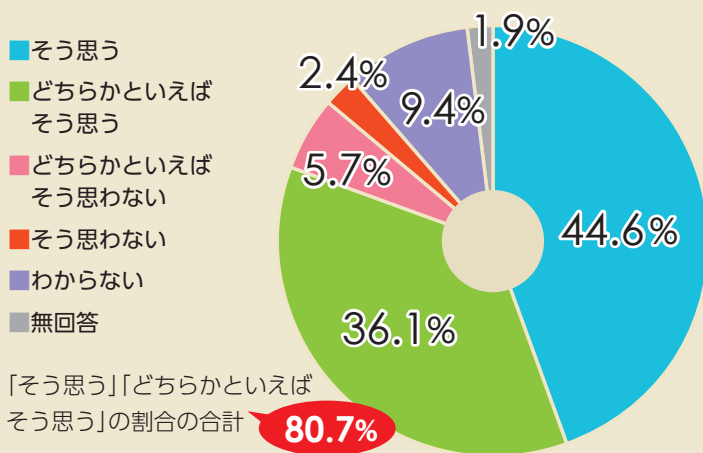
「もっと充実してほしい」と感じている施策ベスト10 (施策数147)

順位	政策分類	政 策	件数
1 (1)	健康福祉	夜間や人通りの少ない地域における安全を確保する	807
2 (2)	産業	牛久駅周辺におけるにぎわいのあるまちづくり	678
3 (3)	生活基盤	交通事故の発生を防ぐ施設整備を推進する	666
4 (15)	産業	地域の観光資源を磨き上げ活用する	625
5 (5)	生活基盤	生活環境を良好に保つための空家対策を推進する	623
6 (4)	自然環境	緑を守り自然にやさしいまちづくりを推進する	605
7 (8)	生活基盤	安全で快適に利用できる道路環境を整備する	585
8 (7)	健康福祉	だれもが快適に過ごせる「ひとにやさしいまち」をつくる	581
8 (86)	教育文化	子どもの居場所づくりを推進する	581
10 (9)	生活基盤	市民の足を支える公共交通の利用環境を整備する	574

防犯・安全面に関する施策が上位
 市が行っている147施策の内、もっと充実してほしい施策のベスト10は次のとおりとなりました。ベスト3まで昨年度と順位が変わらず、引き続き充実要望が高い施策となっています。また、昨年度ベスト10外だった「地域の観光資源を磨き上げ活用する」、「子どもの居場所づくりを推進する」がランクインしています。

※()内は昨年度の順位

【新設質問】牛久市の居住希望について



今回より新たな設問として設定しました。8割を超える市民の方が牛久市に住み続けたいと思っている結果となりました。

Q
 今後も牛久市に住み続けたいと思いますか。

8割を超える市民が今後も牛久市居住を希望

調査概要

- ◆ 調査期間
平成31年2月19日～3月31日
- ◆ 調査対象
市内在住で18歳以上の方から無作為に抽出した3,000人
- ◆ 回答件数
1,162件 (回収率38.7%)
紙:1,043件、インターネット:119件
※平成29年度1,181件 (回収率39.4%)
※平成28年度1,119件 (回収率37.3%)

回答者の構成 (全1,162人)

